

報道関係者各位

2014年2月3日
株式会社ジャストシステム
www.justsystems.com/jp/

10代～40代に聞く、主要 SNS 利用実態調査
10代の7割が、「LINE」がないと困る
～約4割が、「Facebook」は「投稿ネタになるきっかけがないと投稿しづらい」～

株式会社ジャストシステムは、セルフ型アンケートサービス「Fastask（ファストアスク）」を利用して、事前のスクリーニング調査で「Facebook、Twitter、LINEのすべてを利用している」と回答した1都2府4県に在住の10代～40代の男女680名に、『SNSに関する調査』を実施しました。

集計データをまとめた全20ページの調査結果レポートを「Fastask」実例レポートページ（<https://www.fast-ask.com/report/>）から、無料でダウンロード提供します。

【調査結果の概要】

■10代の7割が、「LINE」がないと困る

「Facebook」「Twitter」「LINE」のうち、なくなったら最も困るツールは「LINE」で、49.0%と半数近くの人にとって、なくてはならないツールとなっていることが分かりました。特に10代は67.0%と約7割の人が「LINE」はなくなったら最も困るツールと回答しています。

■約5割が、「Facebook」利用時は「気を遣う」

48.8%の人が、「Twitter」「LINE」よりも「Facebook」を利用するときの方が気を遣うと答えました。年代別で見ると40代が最も顕著で、59.5%の人が「気を遣う」と答えています。

■約4割が「Facebook」は「投稿ネタとなるきっかけがないと投稿しづらい」

投稿ネタになるような出来事がないと使いにくいサービスとして最も回答が多かったのは「Facebook」（37.8%）でした。年代別に見ると10代でその傾向が強く、58.8%の人が「Facebook」は投稿ネタと使える出来事がないと投稿しづらいと回答しています。

■10代の3割は、「LINE」の内容を、同時に「Twitter」に広げている

「LINE」のチャット内容を同時に「Twitter」に広げた経験（サービス同士を連携させての同時投稿ではなく、併用してコミュニケーションすること）があるかについてたずねたところ、22.2%の人が「ある」と回答しました。10代では30.9%と3割以上の人が経験があるようです。

■2割が「Facebook」でつながったら、「LINE」でもつながりたい

あるSNSサービスでつながった後、そのSNSサービス上で他のSNSサービスでもつながるために情報を求めたことがあるかを聞いたところ、「Facebookでつながったあと、LINEでもつながりたいと情報を求めたことがある」人が20.6%いました。また、「Facebook」でつながったら「LINE」や「Twitter」でもつながりたいと思う人の割合は、「LINE」「Twitter」でまずつながった場合に比べて高いことがわかりました。

【お問い合わせ先】株式会社ジャストシステム 経営企画室 広報担当 TEL:03-5324-7811 prg@justsystems.com
※報道関係者で本調査の詳細レポートをご希望の方は、経営企画室までお問い合わせください。

【調査の実施概要】

調査期間 : 2014年1月22日(水)～2014年1月23日(木)

調査対象 : Fastaskのモニタのうち、事前のスクリーニング調査で「Facebook、Twitter、LINEのすべてを利用している」と回答した1都2府4県の10代～40代の男女680名

質問項目 :

あなたが、Facebook/ Twitter/ LINE/のサービスを利用する際に、

- ・最も気を遣うサービスはどれですか。
- ・出来事をリアルタイムに伝えるために最もよく使うサービスはどれですか。
- ・最もしっかりと準備をして利用するサービスはどれですか。
- ・最も画像(写真)をアップロードして利用するサービスはどれですか。
- ・連絡網的に利用することがあるサービスはどれですか。
- ・半年前と比べて、自分から発信することが減ったサービスはどれですか。
- ・きっかりと使えないと考えるサービスはどれですか。
- ・平均して1日の中で頻度的に最も多く利用していると考えられるサービスはどれですか。
- ・平均して1日の中で時間的に最も長く利用していると考えられるサービスはどれですか。
- ・なくなったら最も困ると考えるサービスはどれですか。
- ・最も同窓会的に利用しているサービスはどれですか。
- ・複数の人に同時に伝えたい時、最も良く利用するサービスはどれですか。

・あるサービスでつながった後、そのサービス上で他のサービスでもつながるために、情報を求めるなどの行為をしたことがありますか。

提供するレポートの概要: 全20ページ。集計データを、「Fastask」実例レポートページ
(<https://www.fast-ask.com/report/>)より提供します。

【「Fastask」について】 <http://www.fast-ask.com/>

「Fastask(ファスタスク)」は、日本語ワープロソフト「一太郎」や日本語入力システム「ATOK(エイトック)などのソフトウェアを手がける、ジャストシステムが提供するセルフ型のネットリサーチサービスです。

ネットリサーチのプロセスを徹底的にクラウド化することで、“従来の3分の1という低価格”と“スピーディーな調査”を可能にしました。



【本調査】 1問1サンプル回収あたり一律:10円(税別)
【スクリーニング調査】2,000サンプル回収あたり一律:10,000円(税別)

* 記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 読者からのお問い合わせ先: インフォメーションセンター

TEL : 03-5324-7624、06-6886-9300

報道関係者からのお問い合わせ先: 経営企画室 広報担当

TEL : 03-5324-7811

E-mail: prg@justsystems.com

■ インターネット ホームページによる情報提供

ニュースリリース: <http://www.justsystems.com/jp/news/>

「Fastask」サービス情報: <http://www.fast-ask.com/>

■ 引用・転載時のクレジット表記のお願い

本リリースを引用・転載される際は、必ず、「株式会社ジャストシステムのFastask調べ」といったクレジットを明記くださいますよう、お願い申し上げます。